

関係者各位

2024年4月25日

PRISM BioLab、小野薬品工業 とのライセンス契約締結のお知らせ

株式会社 PRISM BioLab（本部：神奈川県藤沢市、代表取締役：竹原 大、以下、「PRISM」）と小野薬品工業株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：滝野 十一、以下、「小野薬品」）は、2024年4月25日付けでがん領域における創薬に関するライセンス契約を締結しました。

今回の契約締結により両社は、タンパク質／タンパク質相互作用（PPI）を標的とした PRISM 独自の低分子によるペプチド模倣技術『PepMetics® 技術』を用いて、小野薬品の創薬ターゲットに対する開発候補化合物を共同で創製し、PRISM は契約に基づき、開発候補化合物をライセンスします。これにより、PRISM は小野薬品より契約一時金、共同研究費、マイルストーン、およびロイヤリティ等を受領する権利を得ます。

■小野薬品工業株式会社 研究本部長 勝又 清至コメント

私たちは、幅広い疾患において未だ満たされていない医療ニーズに応えるため、オープンイノベーションによる医薬品創製に積極的に取り組んでいます。私たちは、PRISM 社の PepMetics® 技術を高く評価しており、その技術によってこれまで低分子では制御が困難と考えられてきた創薬標的に対して新しい低分子医薬品が創製され、当社の革新的な医薬品の開発パイプラインが一層拡充できることを期待しています。

■PRISM BioLab 代表取締役 竹原 大 コメント

これまで画期的な新薬を創出されている小野薬品様と『PepMetics® 技術』を用いて、共同研究を実施できることを非常にうれしく思います。

『PepMetics® 技術』は、これまで創薬不可能な標的とされてきた PPI を、低分子を用いて容易に制御可能とすることにより、あらたな創薬のパラダイムを創造

する可能性を秘めています。両社の研究者が協働することで、新たな革新的な新薬を日本から創出することを期待しています。

【小野薬品工業株式会社について】

小野薬品工業株式会社は、日本の大阪市に本社を置き、特定領域における革新的な医薬品の創製に取り組む研究開発型の製薬企業です。当社は、特に医療ニーズの高いがんや免疫疾患、中枢神経疾患およびスペシャリティ領域を創薬の重点研究領域として活動しています。

詳細については、<https://www.ono-pharma.com/ja> をご覧ください。

【株式会社 PRISM BioLab について】

PRISM BioLab は、独自に開発した α ヘリックス・ β ターン模倣技術を活用して、低分子化合物によるタンパク質間相互作用 (PPI) の制御による創薬を目指している企業です。PRISM は、従来困難であった細胞内で様々な信号を伝達する PPI を制御する独自のペプチド模倣技術である『PepMetics®』を構築し、癌や線維症分野の臨床パイプラインを創出するとともに、国内外の多数の大手製薬会社と提携してこれまでに無い難病治療薬の創出に取り組んでいます。

詳しくは、<http://www.prismbiolab.com/> をご覧ください。

【PRISM Biolab 会社概要】

社名 : 株式会社 PRISM BioLab (PRISM BioLab Co., Ltd.)

創業 : 2006 年 11 月

本社所在地 : 神奈川県藤沢市村岡東二丁目 26 番地の 1 湘南アイパーク

事業内容 : 創薬技術開発及び創薬

代表取締役 : 竹原 大

U R L : <http://www.prismbiolab.com/>

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 PRISM BioLab

Tel : 0466-53-8383

E-mail : info@prismbiolab.com